

夜の昆虫観察

を開催しました



ヒメコガネ

明科の長峰山休憩展望台周辺において、令和7年度第1回目の自然観察会を開催しました。まだ明るいうちは、葉の裏や幹の隙間などに隠れている虫を探したりしましたが、辺りが暗くなるにつれてライトに集まってきた夜行性昆虫などをみんなでじっくり観察し、形の違いや生態などについて学びました。

開催日時 令和7年6月28日(土) 19:00～20:45

会場 長峰山（明科）

講師 那須野 雅好さん 中田 信好さん

参加者数 41名



観察会の様子



はじめに、触るとかぶれたり刺したりする危険な虫について教わりました。



隠れている場所などを教えてもらいながら見つけた虫を観察しました。



ライトに集まってくる昆虫を見ながら、虫の名前などを学びました。



捕まえた虫を観察して、名前を調べる体験もしました。



たくさんの虫がライトに引き寄せられて集まってきました。

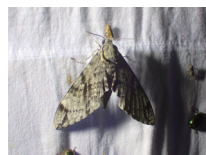


観察会終了後にミヤマクワガタが姿を現しました。もう少し早ければ…!

見つけた種

◎ ライトトラップやその周辺で見つけた昆虫

- アオカミキリモドキ
- エゾシモフリスズメ
- エルモンドクガ
- オオツノトンボ
- カドマルエンマコガネ
- キボシアシナガバチ
- クワコ
- ドウガネブイブイ
- ナカスジシャチホコ
- ナナフシモドキ
- ノコギリカミキリ
- ハマキガ類
- ヒメコガネ
- ベニヒメシャク
- ミヤマクワガタ
- ヤブキリ
- ヤマトシリアゲ
- ヨツボシカメムシ (ほか)



エゾシモフリスズメ



キボシアシナガバチ



ドウガネブイブイ



ナカスジシャチホコ



水辺の生きものの観察

を開催しました



サワガニ

明科の自然体験交流センター「せせらぎ」において、令和7年度第2回目の自然観察会を開催しました。

ワサビ田から流れる水路と御法田の脇を流れる水路で水生生物をつかまえた後、生きものの名前を調べたり、生きものの特徴などを教わったほか、水生生物から水質判定ができることを学びました。

開催日時 令和7年7月19日(土) 9:00～11:30

会場 自然体験交流センター「せせらぎ」(明科)

講師 斉藤 雄太さん

参加者数 31名



観察会の様子



ワサビ田から流れる水路と御法田の脇の水路で生きものをさがしました



生きものがかくれている場所やつかまえたを学びました



草の下に隠れている生きものをつかまえました



つかまえた生きものを仲間ごとにあつめました



分けた生きものの名前や特徴を学びました



小さい水生生物はモニターに映して特徴などを学びました

◎水生生物

見つけた種

- アメンボ
- エルモンヒラタカゲロウ
- カワリヌマエビ
- キイロヒラタガムシ
- キベリマメゲンゴロウ
- コミズスマシ
- サナエトンボ科
- サワガニ
- シロタニガワカゲロウ



キイロヒラタガムシ



キベリマメゲンゴロウ

- ヌカエビ
- ヒゲナガカワトビケラ
- ヒメアメンボ
- フタスジモンカゲロウ
- フロリダマミズヨコエビ
- マルツツトビケラ
- ミズムシ
- ムナグロナガレトビケラ
- モンキマメゲンゴロウ



コミズスマシ



ヒゲナガカワトビケラ